

世論調査の結果をお知らせします

秘書室広報広聴係 ☎(63)2128

令和7年7月に実施した「市政に関する世論調査」の主な結果をお知らせします。今回の世論調査では、暮らしの変化や、市政に対する現状評価などについて調査しました。持続可能で住みやすいまちを作るため、どのような政策に重点的に取り組むべきか、皆様のご意見をもとに、まちの将来像を描き計画的にまちづくりを進めていきます。多くの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

調査の概要

調査地域 鹿沼市全域
調査対象 令和7年6月1日現在、鹿沼市に居住する満18歳以上の市民
対象人数 2,000人
抽出方法 住民基本台帳からの等間隔無作為抽出
調査期間 令和7年7月17日～8月18日(33日間)

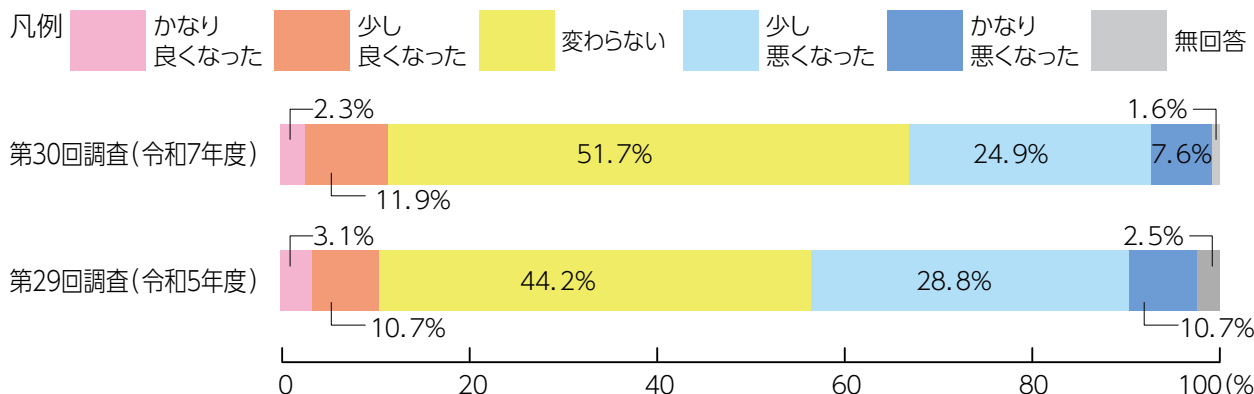
調査方法 郵送、WEB
調査内容 属性設問9問 一般設問35問
回収方法 郵送、インターネットでの回答
回収結果 回収数 831人 回収率 41.6%

※調査報告書は、市ホームページ等でご覧いただけます。



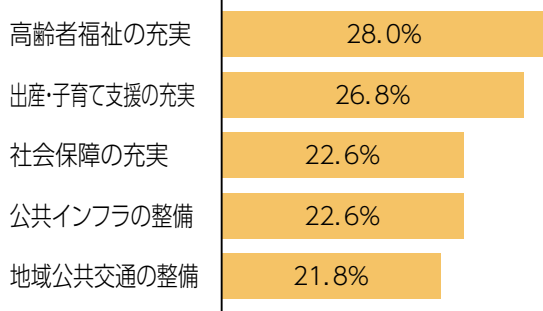
暮らしの変化

○あなたの暮らし向きや生活環境は、この2、3年の間にどう変わりましたか？



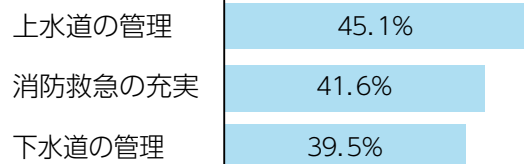
今後特に重点をおくべき施策

今後のまちづくりで特に重点をおくべきことは？
(上位5項目)

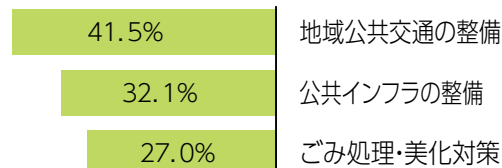


市政に対する現状評価

満足の人割合が高い項目(「満足」「やや満足」の計)



不満の人割合が高い項目(「やや不満」「不満」の計)



「高齢者福祉の充実」「出産・子育て支援の充実」など、子育て、福祉、地域公共交通の関心が高いことがうかがえます。

そのほかの以下の項目について調査しました。

・シティプロモーション ・防災対策 ・市民協働 ・消防団 ・文化、スポーツ、地域活動への参加
 ・図書館の利用 ・都市計画 ・デジタル化 ・広報活動 その他